

### 第3回 稲毛海浜公園自然観察会

#### 木の実や葉っぱで遊ぼう

萩 将勝 (千葉市)

日 時：2023年11月25日(土) 10:00~12:00、天気：曇り時々晴れ

参加者：21名(大人11名、子ども10名)

担当指導員：中田、萩、伊藤

応援指導員：相吉・事務所職員1名

曇り空、昨日よりぐっと温度が下がりやや寒い中、市の方の挨拶、簡単な参加者全員の自己紹介の後、クイズを1問解いて、落ち葉、木の実を入れる袋を持ち出発です。

集合場所の稲毛航空記念館では、ヘクソカズラの実、ハマヒサカキの花と実、そばにヒメツルソバが咲いている。海側の出口でマテバシイのドングリ、思い出の森に入って、ヤブツバキ黒い実、シロダモの雌花と赤い実、ヤブニッケイの青い実、ウバメガシのドングリ、芝生の広場に出てその林縁に、タンキリマメのかわいい実、アカメガシワの黄色い大きな葉っぱ、クロマツのマツボックリ、舗装道路に出て海側に行く。シロダモの雄花、トラベの黄色い実、割ると赤くベタツク、野外音楽堂に沿い、シャリンバイの青紫色の実、アオギリの船型の実、飛ばすとくるくる回る、アキニレの小さい赤い葉と翼の付いた実、サザンカの紅い花と実、クロガネモチ小さな赤い実、スダジイ今年の実成が悪く見つけられない、あらかじめ集めておいた実を代用。最後に、市事務所敷地内の桜の落ち葉を拾い、それぞれ、葉、花、実に、触って、匂いをかぎ、その特徴を観察、採集し、途中3カ所でクイズをして、野外での活動を終了し会議室へ移動する。

工作の時間です。落ち葉のステンドグラス(黒い紙を切り抜き、切り抜いたところに落ち葉を貼って作ります)と木の実図鑑(画用紙に粘土で拾ってきた木の実を張り付けその下に名前を記入して出来上がり)の作り方の説明を受け、家族で拾ってきた実を資料であらかじめ渡しておいた木の実図鑑を見て、楽しそうに話しながら、真剣に作業をしています。最後にできた製品を家族ごとに見せ合い観察会を終了しました。

感想を聞くと、“木の実が多く種類があって驚いた”“落ち葉でこんなにきれいなものができるとは思わなかった”等々、皆さん、楽しんで頂けたようです。



講師から説明を聞く



作品を作った後、記念撮影